

## 谷在家デイサービスセンター作品紹介

写真は、南米ボリビアにあるウユニ塩湖の、ジグソーパズルです。1500ピースでサイズは50cm×70cm。お二人のご利用者が7月から半年かけて完成しました。白と様々な濃さの青で構成された上級者向けパズルです。

お二人とも、週二日同じ曜日に通所されている方で、午前には通常活動である絵画や陶芸を行い、午後からパズルを作りました。最後のピースが入った瞬間は感動でした。

記：平岡



## 編集後記

インフルエンザが猛威を振るっていますが、みなさま体調はいかがでしょうか？手洗い講習を受け、手の汚れがきちんと落ちていないことに気づきました。正しい手洗いを行い、体調不良にならないようにしていきたいと思います。

記：合田

## 今月のボランティア

1月は福祉園で3名のボランティアの方にご協力いただきました。

いつもありがとうございます。

これからもどうぞよろしくお願い致します。



社会福祉法人 あだちの里 谷在家障がい福祉施設

〒123-0863 足立区谷在家 3-13-1

電話 03-3853-0632 FAX 03-3857-5626

ホームページ <http://www.a-sato.jp/>



さんふらわ~

谷在家障がい福祉施設

- ・谷在家福祉園
- ・谷在家福祉作業所
- ・谷在家デイサービスセンター



## 成人を祝う会



1月11日金曜日に谷在家福祉園合同・谷在家福祉作業所で、「成人を祝う会」が行われました。

今年度は福祉園から2名、福祉作業所から2名のご利用者が成人を迎えました。

ご利用者・ご家族・ご来賓の方・職員と大勢の方の前に立ち、初めは緊張されている様子でしたが、会が進むにつれて緊張もほぐれているようでした。

スライドで振り返る「成長の記録」では、幼少期の写真が流れ、「似てる」、「かわいい」等様々な声が上がリ、その後ご家族から20年間の思い出を話され、とても素敵な会となりました。

また、ご利用者代表からのお祝いの言葉では「一緒にがんばりましょう」等の言葉を頂きました。

成人者の皆さん、おめでとうございます。 記：加藤(み)



## 谷在家デイサービスセンターより

記：藤森

金曜日の午後はスポーツの時間となっており、椅子に座ってストレッチやビーチボール、サッカー、ターゲットボール等を行っています。

寒さが厳しい時期ですが、皆さんとてもいきいきとされており、協力して行うものは息の合った連携が見られ、競い合うものは熱い戦いを見ることができ、活気あふれる時間となっております。



## 谷在家福祉作業所より

記：合田

1月19日(土)東京都障害者総合スポーツセンターにて、行われたボッチャ大会に参加してきました。

福祉作業所からは3チーム参加しました。普段とは違う場所や環境だったこともあり、緊張しているご利用者もいましたが、楽しく参加できました。結果は、残念ながら優勝することは出来ませんでした。2位と3位でした。ご利用者も満足した表情が見られました。



## 谷在家福祉園より

記：平野

オーシャンパーティは1月バス外出の定番になりつつある、西新井大師への新年の祈願と歴史ある街の散策へ行ってきました。当日は参加を希望したご利用者は全員出席で、バス内は補助席も利用する人数となりました。バスに乗りこんだ時点で、皆さんのワクワクした気持ちが目に見えるご様子だったのが印象的でした。現地に到着すると皆さん足取りも軽く、本堂に上がり新年の抱負を祈願する人・フランクフルトを味わう人・今川焼を食べ歩きしながら参道を散策する人・ホットカフェオレを飲んで一息つく人と、皆さん思い思いに過ごしました。帰りのバス内での皆さんの満足した表情に、今年も良い年になること間違いなし！と感じながら谷在家福祉園までの帰路となりました。

## その他活動報告

記：福地

1月10日福祉作業所のご利用者、ご家族参加の新春のつどいが開催されました。

イベントでは、「2人羽織」をご利用者から有志をつのり、熱いおでんやシュークリームを食べる姿に皆さん笑いが絶えず大盛り上がりとなりました。その他、生活介護から歌の発表、就労継続B型から作業内容の発表、ご家族からサプライズで歌とピアノのプレゼントがありました。最後は職員の出し物で、男性職員は女装、女性職員はダンサー風の衣装で「U.S.A」を踊ると、次第にご利用者の皆さんも一緒に踊り、大盛況のうちに終える事が出来ました。



## 研修、委員会など報告

記：梁川

福祉園では毎年職員向けに感染症予防対策として、個々の予防ケア方法(手洗い・マスクの着用・うがいの仕方など)や嘔吐物の処理方法について説明を行い、支援員個々の感染に対する知識を再確認してもらい、利用者の皆様が安心して過ごして頂ける様、衛生管理に努めています。

日頃良く見かける行動として、咳をする時両手をあてて咳を受け止めている方、鼻をかんだティッシュを机の上に置いたままの方、更にその手はそのまま次の行動に移る方…。意外とこの行動は少なくありません。これがインフルエンザであった場合感染拡大の原因になってしまいます。日々のちょっとした行動の見直しも大切であるということの説明しました。

